

会をつくろう

仕活動や地域活動

学校や地域でさまざまな奉仕活動や善行を、「地道に自主的」に続けている児童生徒や青少年の健全、育成に関わり功績があった方々を対象に、本市では毎年「那覇市善行青少年並びに青少年育成功労者」の表彰を行っています。先ごろパレット市民劇場で行われた平成12年度表彰式で、青少年個人の部で71名、団体の部で9団体、育成功労者個人の部で49名、団体の部で13団体と過去最高の個人や団体が表彰されました。

今、子どもたちの世界は、いじ

練習で培われたパワーで 優勝を果たす

宇栄原フットボールクラブ



次は九州制覇だ！これまでに全国的に素晴らしい活躍をみせてくれたチームです。

団体構成員は45名。週3回の練習(月・水・土)と練習試合を行っています。これまで、サッカーの那覇地区大会や県大会での優勝回数3回、2000年西日本大会では沖縄県勢として初優勝しました。2000年九州大会では準優勝ですので、次は目標は九州制覇です。試合を多く経験することで心身共にきたえられ、自信にも繋がります。また、監督や父母会、そして子どもたちとの連帯感も生まれてきています。



ゴミちゃん救え作戦や朝の清掃してみても、地域のゴミの多さにおどろいている。道路はゴミ捨て場ではありません。

自主的な運営が目標

神原小学校児童会

団体構成員は603人。活動として、校内、学校周辺、与儀公園などの環境美化や月一回の正門前の交通標語作成と掲示、そして年一回のゴミちゃん救え作戦を行っています。毎年2月下旬の児童会まつりは、6年生が中心に計画を立て実施。昨年度のまつりは那覇養護学校の児童を招待し、一緒にゲームを楽しみました。計画や実施に関しては、全員で話し合い協力して解決します。自主的・実践的態度を育てるのが目標です。

思いやりの「心」を育む 前島小学校児童会



集会委員会の活動は大変なこともあります。これからは、人の役に立てることを続けていきたいです。

団体構成員は353人。活動は集会委員など6名を中心に行なっています。クリーンスマイル作戦と称して、校内外のゴミ拾いをとおし、分別やりサイクル運動に取り組んでいます。集まったアルミ缶は業者に引き取ってもらい、収益金は車イスの購入資金や他の福祉活動に役立てます。他にも赤い羽根募金やユニセフ募金にも参加しています。児童会活動は大変ですがやりがいがあります。

団体構成員は58名。少年団はミニバスケットの技術の向上をめざすだけではなく、人間性の豊かさ、礼儀や他人を思いやる「心」を育てるのに心がけています。男子は、那覇・浦添大会で3回の優勝と県大会でベスト8に進出し、女子も那覇・浦添大会で準優勝の実績があります。

また、毎日の校庭の清掃活動や共同募金活動などのボランティア活動への参加は子供たちの精神力を強くします。



通行人への呼びかけの第一声は不安げでしたが、だんだん自信に溢れた声に変わりました。

仲井真小 ミニバスケットスポーツ少年団

継続は力なり

少年野球泊メッツ ボランティアへも 積極的に参加



野球を楽しみながら、奉仕活動(学校、地域)にも積極的に参加します。

団体構成員は36名。昭和54年に小学4年生10名で結成。これまで、那覇市市長杯大会や那覇ブロック夏・秋の大会に出場し優勝経験も多いです。団員の心得は、野球を楽しむのはもちろんのこと、挨拶、物を大切に、そして感謝の気持ちを忘れないことです。父母会の方も、子どもたちと一緒にPTA行事やボランティア活動に積極的に参加しています。20周年記念祝賀会には卒業生も集まり盛況でした。